

# 二見中だより 第16号

## 市新人戦結果

(順不同・敬称略)

### 【水泳部】 女子総合優勝 男女総合準優勝

- 〈男子〉50m自由形 3位 □□□□ 100m自由形 3位 □□□□
- 400m自由形 1位 □□□□ 200m個人メドレー 3位 □□□□
- 400mリレー 3位 (□□、□□、□□、□□)
- 400mメドレーリレー 3位 (□□、□□、□□、□□)
- 〈女子〉50m自由形 1位 □□□□
- 100m自由形 1位 □□□□ 3位 □□□□
- 400m自由形 1位 □□□□ 2位 □□□□ 100m背泳ぎ 3位 □□□□
- 200m個人メドレー 2位 □□□□
- 400mリレー 1位 (□□□□、□□□□、□□□□、□□□□)
- 400mメドレーリレー 1位 (同)



### 【剣道】 女子団体 優勝 男子団体3位 男子個人 ベスト8 □□□□

- 【男子ソフトテニス】 団体準優勝 個人3位 □□□□・□□□□
- 個人ベスト16 □□□□・□□□□、□□□□・□□□□



東播出場 □□□□・□□□□、□□□□・□□□□

### 【女子ソフトテニス】 団体3位 個人準優勝 □□□□・□□□□

### 【柔道】 女子団体準優勝 2年男子団体3位

- 〈男子〉73kg級 優勝 □□□□ 81kg級 優勝 □□□□
- 〈女子〉44kg級 優勝 □□□□ 57kg級 2位 □□□□ 70kg級 優勝 □□□□

### 【男子バレーボール】 優勝

### 【女子バレーボール】 優勝

### 【男子卓球】 団体3位 個人ベスト8 □□□□

### 【女子卓球】 団体準優勝 個人優勝 □□□□

ベスト8 □□□□

### 【ソフトボール】 3位

### 【サッカー】 1回戦

### 【男子バスケットボール】 2回戦

### 【女子バスケットボール】 優勝



夏の総体の結果に目を丸くして驚いていましたが、新人総体も驚きました。優勝5、準優勝4、3位5(いずれも団体)。個人の入賞者も多数。先輩方の伝統を引き継いで1、2年生も負けずに頑張っているなど思いました。何も入賞の数だけでそう思ったわけではありません。今までになかった粘りを発揮していたチーム、敗れはしたものの優勝候補を追い詰めたチーム、悲願を達成したチーム・・・。チームカラーが変わってきたなど感じました。クラブ活動日は昨今の事情から減少していますが、「その中でやれることをする。」「短い時間で最大限の効果を考えて練習する」、大切なことだと思います。

さて、元伏見工業高校ラグビー部監督の山口良治氏の言葉に、以下のようなものがありました。

## 『善戦は易し、勝利を得るは難し』

(惜しい、もう少しだったという試合をすることはできるが、そのうえで勝つことは難しい)

私自身、幾度この言葉をかみしめた試合をしたことでしょう。「勝つ」ということはそれぐらい難しいのです。夏の総体目指して、日々の練習を大切にこれからも頑張っていきたいと思います！



ソフトボール成年男子 1-4の三回から敵の兵庫は1自で開戦した。コースを突く投球の美観に1塁で捕球。三塁に進む。捕球不良を察して強投。直後の攻撃で味方打者が捕した日本全選抜メ3点を奪い返し同局。ソニーの石原田(神統)の後ろを並べたが、六本は「押し負け」と一回に「気持ちが入って」押し返してしまいました。

ソフトボール成年男子1回戦 表壇に惜敗し、肩を落とす兵庫ナイン＝白羽スポーツ広場(撮影・吉田敏史)

## 兵庫 開催県に惜敗

### 救援の奥田 力投及ばず

と甘い球を連投され、決壊を喫った。24日に全選抜のインドニア遠征から帰国後40度近い熱が出た。体調不良を訴え、行っていない(「回復」)と告げられたが、試合日の朝、両が連投するまで奮闘力投した奥田のほかに、明大高野球部Bで日本ソフトボール部主将を務めるオノの中心は大生だった。茨城で同僚も好定数を出した38歳の大ベテラン本(岡田敏)はこの負けは悔しさに、奥田は人生のラスに、チームは飛躍の星を得た。(有馬弘也)

神戸新聞 (9/30)

道本先生所属の兵庫県チーム、健闘むなく敗退。勝つって本当に難しい。だからこそ、挑む価値があるのでしょうか。